

2016年12月20日

沖縄タイムス

飛行訓練の再開 米総領事に抗議

民進 沖縄研究会

民進党本部の沖縄研究会の荒井聰会長代行らは19日、在沖米総領事館にジョエル・エレンライク在沖米総領事を訪ね、米軍のオスプレイ墜落事故と飛行訓練の再開に抗議した。

藤田幸久副会長によると総領事は、ニコルソン四軍調整官がパイロットが民間

地を避けたことを称賛した発言について「人命を尊重したという気持ちでの発言だが、誤解を与えてしまった」と説明。訓練再開は「軍の権限で安全を確認して再開した」と述べた。

藤田氏は「事故原因について日米で検証することなどで信頼関係も変化するのではないか」と提案した。